

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月20日

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）											
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	稲沢市											
計画の目標	下水道ストックマネジメント計画に基づいた、下水道施設の老朽化対策及び稲沢市下水道総合地震対策計画に基づいた、下水道施設の耐震化を推進、都市の浸水対策を実施することにより、安心・安全な暮らしと都市機能の保全を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	252	A	252	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)
1	計画期間中に実施する地震対策事業に係る計画策定業務の進捗率を、0%（R5当初）から100%（R7末）に増加させる。 地震対策事業に係る計画策定業務の進捗率 計画策定業務数（業務） / 全計画策定業務数（業務）	0%	100%	100%
2	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「下水道ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。 ストックマネジメント計画の策定率 計画策定数（計画） / 全計画策定数（計画）	0%	100%	100%
3	下水道ストックマネジメント計画に基づき、老朽化対策として管路の改築を行い、その実施率を0%（R5当初）から100%（R9末）に増加させる。 下水道ストックマネジメント計画に基づく管路改築実施率 実施延長（km） / 計画延長（km）	0%	0%	100%
4	下水道ストックマネジメント計画に基づき、管路施設の点検・調査及び設計を行い、その実施率を0%（R5当初）から33%（R9末）に増加させる。 下水道ストックマネジメント計画に基づく管路施設の点検・調査実施率 実施延長（km） / 計画延長（km）	0%	20%	33%
5	雨水貯留浸透施設設置の助成を行い、計画雨水貯留量20m3（R9末）に対して、貯留量達成率0%（R5当初0m3）から100%（R9末20m3）にする。 雨水貯留量達成率 雨水貯留量（m3） / 計画雨水貯留量（m3）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策計画 策定	計画策定 一式	稲沢市						10		策定済
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計 画改定	計画改定 一式	稲沢市						42		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠(汚水)	改築	管路改築(老朽化対策)	改築 L=0.5km(詳細設計 含む)	稲沢市						70		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	稲沢市	直接	稲沢市	管渠(汚水)	改築	管路点検・調査(老朽化 対策)	点検・調査 L=30km	稲沢市						125		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-005	下水道	一般	稲沢市	間接	民間	-	-	雨水流出抑制施設設置補 助	雨水貯留量 20m3	稲沢市						5		-
		新世代下水道支援事業計画																	
										小計						252			
										合計						252			

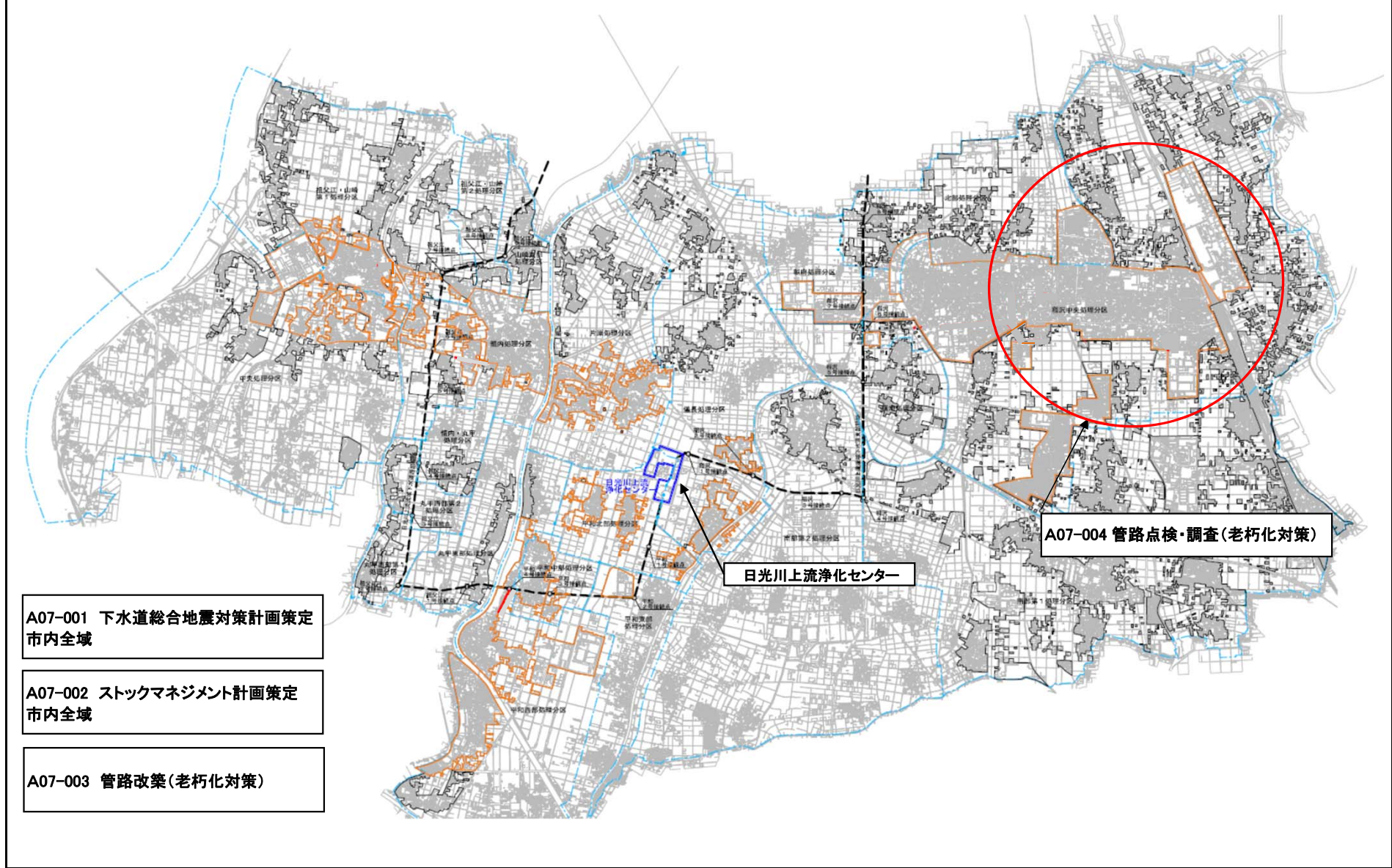
## 事前評価チェックシート

計画の名称： 稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 上位計画（社会資本整備重点計画、名古屋港海域等流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 稲沢市公共下水道事業計画と整合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 関連する他事業（日光川上流流域下水道事業）の計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 各種事業計画（稲沢市下水道総合地震対策計画）が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画との整合等 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 指標数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

様式3 (参考図面)

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進 (防災・安全)		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	稲沢市



A07-001 下水道総合地震対策計画策定  
市内全域

A07-002 ストックマネジメント計画策定  
市内全域

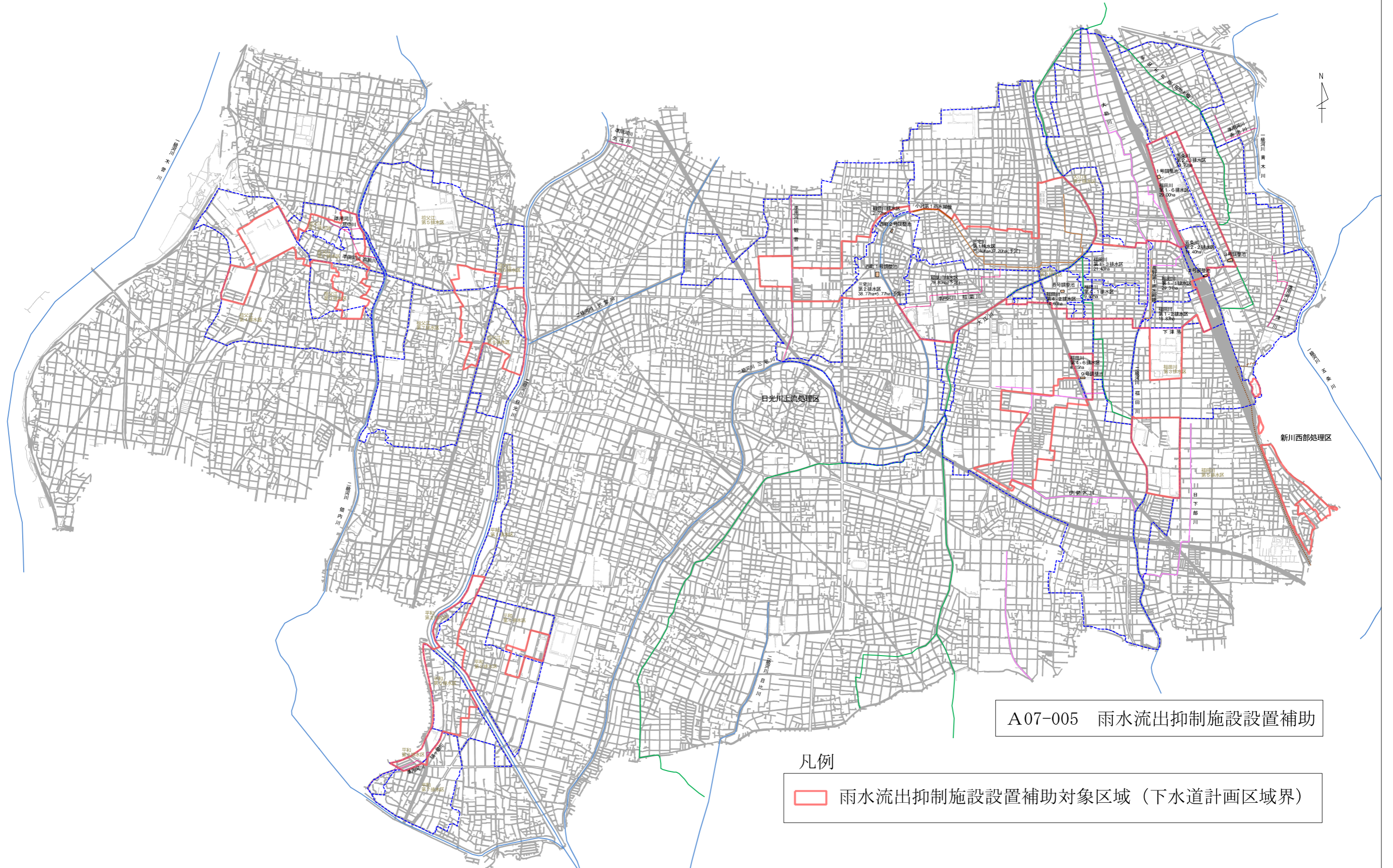
A07-003 管路改築(老朽化対策)

A07-004 管路点検・調査(老朽化対策)

日光川上流浄化センター

様式3 (参考図面)

計画の名称	稲沢市における公共下水道の防災・安全対策の推進 (防災・安全)		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	稲沢市



A07-005 雨水流出抑制施設設置補助

凡例  
 雨水流出抑制施設設置補助対象区域 (下水道計画区域界)